

事業所名

しまさきの森

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和8年

4月

1日

法人（事業所）理念		①利用者に信頼される会社 ②関わる皆様が光り輝ける会社 ③思いやりの心がある会社									
支援方針		①社会的自立を促進できるように支援を行います ②人生の選択肢が広がるように支援を行います ③個性とエンパワメントを重視した支援を行います									
営業時間		平日 学校休業日	10 9	時	0分	19時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	①手洗い、うがい、身だしなみといった基本的な生活習慣の定着を図ります ②トイレや食事、片付け、着替え等の身辺自立に向けた支援を行います ③一日の流れを視覚的にわかりやすく提示し、見通しを持って行動できるよう支援していきます									
	運動・感覚	①走るや跳ぶ、投げるなどといった粗大運動 ②ハサミや箸つかみ、ひも結びなどの手指訓練を兼ねた微細運動 ③感覚遊びを通じた感覚統合支援 ④姿勢保持や身体の使い方の支援 ⑤月に1回、ヨガの講師を招いて心身の安定を図ります									
	認知・行動	①時間や順番、ルールの理解を支援し、見通しを持って行動できるようスケジュール等の視覚的支援を活用した支援を行います ②不適切な行動に対しては、その背景を踏まえながら適切な行動を具体的に提示し、望ましい行動へとつなげていけるよう支援を行います									
	言語 コミュニケーション	①将来の自立や社会参加を見据え、報告・連絡・相談の基礎となるやり取りを経験できるよう支援を行います ②自分の気持ちや考えを、適切な言葉や手段（絵カードやジェスチャーなど）で伝えられる力の育成を目指します									
	人間関係 社会性	①集団活動や遊びの中で、お友達と関わる機会を設け、順番やルールを理解し守る経験を積み重ねると同時に、相手の気持ちに気づく力や、自分の気持ちを適切に伝える力の育成を目指します ②トラブル時には大人と一緒に状況を整理し、適切な関わり方を学べるよう支援するとともに、困ったときに大人へ相談する力や、安心できる関係の中で自分の気持ちを表現する力の育成を目指します									
家族支援		ひとり親家庭・保護者が障がいがある方などを中心に、生活において必要な力が身につくよう助言を行います。洗濯やお買い物などは活動などに取り入れ実践支援を行います。家庭での様子を把握し、必要に応じて関係機関と共有します。					移行支援		進級・進学・就職に合わせて必要な情報を求められた場合に提供いたします。希望がある場合は訪問支援や関係者会議に参加をし共通理解をすすめます。		
地域支援・地域連携		共同生活援助での生活を予定している児童に対して見学の同行や体験までの準備、体験後の本人の感想や今後の希望を確認していきます。学校や相談支援事業所などと情報共有を行い、一貫した支援体制の構築を目指します。					職員の質の向上		月に1回の事業所内研修の実施や、外部研修への参加を通して障がい特性の理解や支援技術の習得を図ります。継続的な学びと実践を通して、職員全体の資質向上に努めます。		
主な行事等		春…調理実習・歓迎遠足 夏…公共施設への外出・夏祭り 秋…調理実習 冬…クリスマス会・公共施設への外出・初詣 1回、外部講師を招いてのヨガの実施									

月に